

新たなステージを 目指して

寒暖の差が激しい今年の梅雨。そんな梅雨空の元、6月17日(日)第16回定期総会が開催されました。

今回は総会前に、福島大学の松下行則教授を講師に「不登校との向き合い方」をテーマにした講演会を開催しました。多くの皆様の参加をいただき、あらためて、ビーンズふくしまの始まりである、フリースクールの役割とそこからの発信の必要性を痛感した時間でした。

総会では、ビーンズふくしまが、これまで地域のニーズに応えながら、県北地域を中心とした活動から、県中地域へとその活動のエリアを広げ、子ども若者支援から、被災状況にある子ども支援、貧困状況にある子ども支援とその活動の幅を広げてきた14事業の平成29年度の活動報告が行われました。

昨年度は、ワールド・ビジョン・ジャパンさんとの2年間の協働事業「福島子ども支援事業」のまとめの年にあたり、取り組みのひとつである子どもの貧困対策支援事業の成果を、「貧困の連鎖をたちきるために」という本にまとめ、その活動の意義やノウハウ

を発信することができたことを報告させていただきました。

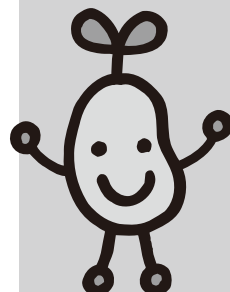
平成30年度は、郡山事業部門での事業集約と、就労移行支援事業所の準備など新たな方向性を示すと共に、継続した課題であった自主事業の収益改善について本格的に取り組んでいくことを方針として示し、承認されました。

今回任期満了にあたり、これまでご協力いただいた白鳥クニ子先生が理事を退任されることとなりました。2期4年間、ありがとうございました。

それに伴い、今期は松下行則先生を理事にお迎えし、これまでの役員の皆様(竹下俊之理事、星野庸子理事、中鉢博之理事、遠藤宏志理事、佐藤耕平監事)とともに新たなステージを目指して活動を進めてまいりたいと思っておりますので、皆様のご支援、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人
ビーンズふくしま
理事長 若月ちよ

ビーンズ 通信 vol.88



●発行日/2018年7月10日

●発行元
特定非営利活動法人

ビーンズふくしま

〒960-8066 福島県福島市矢剣町22-5 2F

TEL&FAX 024-563-6255

URL <http://www.beans-fukushima.or.jp/>

E-mail info@beans-fukushima.or.jp

NPO法人ビーンズふくしまは、不登校の子どもやひきこもりの青年などに安心できる居場所を提供し、1人1人に寄り添って、ゆるやかな社会参加を促し、その自立を支援する、若者支援の理念に基づいて事業を展開しています。



新しい理事の紹介

繋げる努力を



福島大学 人間発達文化学類
教育探究クラス 教授
松下行則

第16回総会前に講演をさせていただき、ありがとうございました。私自身の不登校支援の歴史を振り返る良い機会になりました。

私の本業は福島大学教員です。また、NPO法人きんこん館(学童保育所)で理事長として、たまに不登校に関わる支援をしています。

ビーンズふくしまに関わったのは、1999年の立ち上げとその後のわず

かな期間だけでした。再び名前を連ねることになるとは思っていませんでした。若月さんとスタッフのみなさん、それからビーンズで成長している子どもたちに大学の授業でお世話になっているので、恩返しとして、今回引き受けました。多忙のためどれだけお手伝いできるか全く未知数ですが、指1本くらいは繋げるように努力したいと存じます。